

教科目	<b>保健体育</b> 3年(必修)必選・自選)	講座名	第3学年「体育実技」
担当者名	大久保由美子・藤村和大・外山朋幸 財津宗一郎・伊藤邦貴・石田森人	教科書・副教材	現代高等保健体育(大修館)

<p><b>目標</b>                  年間で2種目を選択し、いろいろな係分担をし、責任持って係の仕事をおこなう。                  順番にリーダーとなり、担当教員と一緒に授業計画を作成する。                  リーダーを中心に安全に活動し、種目の技能向上を目指す。                  仲間との関わり合いを大切にし協調性を養う。</p>
--

<p><b>評価</b>                  授業計画の作成の工夫及び完成度。各種スポーツの運動能力と積極的な実践。                  リーダーシップの発揮と準備・片づけなどを含む協調性の有無。                  出欠・態度等総合的に判断し評価を行う。</p>
---

期	単元・主題	時数	学習内容	評価方法
1	選択授業 ソフトボール テニス・軟式テニス バドミントン・卓球 サッカー バレーボール バスケットボール アルティメット から1種目選択		選択種目を決定する 係分担を決定する 練習計画を作成する ノートを作成し記録をつける 練習計画に沿ってグループ別に活動する 自己の活動を分析し評価する	授業計画の作成に発展性を持たせる。 リーダーシップを発揮させる。 仲間との協力させ、効率よくまた安全な運動実践を行わせる。 目標を設定し、個人としてまた班としてその実現に最大限の努力をさせる。
2	ソフトボール テニス・軟式テニス バドミントン サッカー バレーボール バスケットボール アルティメット から1種目選択		選択種目を決定する 係分担を決定する 練習計画を作成する ノートを作成し記録をつける 練習計画に沿ってグループ別に活動する 自己の活動を分析し評価する	授業計画の作成に発展性を持たせる。 リーダーシップを発揮させる。 仲間との協力させ、効率よくまた安全な運動実践を行わせる。 目標を設定し、個人としてまた班としてその実現に最大限の努力をさせる。
3				